

### 平成29年度貝毒原因プランクトン出現状況(No.9)

通報番号 (MG) - (29) - (17)

通報月日 平成29年6月6日

機関名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調査月日	採水層(m)	水温(°C)		塩分	貝毒原因プランクトン出現数(細胞数/L)						備 考	
						<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.		
						6月5日調査	5月29日調査※	6月5日調査	5月29日調査※	6月5日調査	6月5日調査		5月29日調査※
荻浜内湾	6/5	0~10	0m	16.7	31.84	0	10	0	10	0	20	20	
			5m	12.4	33.30								
			10m	11.8	33.37								
荻浜沖合	6/5	0~10	0m	14.2	32.88	20	10	30	10	0	20	10	
			5m	11.7	33.34								
			10m	11.5	33.38								
			B-1	11.1	33.42								
塚浜	6/5	0~20	0m	12.8	32.91	740	30※	280	80※	40	0※	0	
			5m	12.6	33.10								
			10m	11.7	33.35								
			15m	11.5	33.39								
			20m	11.2	33.42								
			B-1	10.9	33.43								

※プランクトンを計数するための採水方法を昨年度までは、0m,5m,10m等の層別に採水していましたが、平成29年度からは荻浜では0~10mまでホースを使用して柱状に採水する方法に切り替えました。このことにより、貝毒原因プランクトンがどの層にいても採取できるようになりました。(これまでと同じく海水1L当たりのプランクトン数を表示していますので、数値は大きくは変わりません。)

#### ※ 塚浜は5/22調査の結果

- ・麻痺性貝毒原因プランクトン *Alexandrium* spp. は荻浜内湾・沖合で前回(5/29)同様低位となっています。なお、塚浜では確認されませんでした。
- ・下痢性貝毒原因プランクトン *D. fortii* が塚浜で740細胞/L(前回5/22、30細胞/L)と急増しています。また、荻浜沖合でも20細胞/L(前回5/29、10細胞/L)と微増しました。また、*D. acuminata* も塚浜で280細胞/L(前回5/22、80細胞/L)と急増し、荻浜沖合でもから30細胞/L(前回5/29、10細胞/L)と増加しました。
- ・荻浜の表面水温は、前回(5/29)より内湾で0.8°C昇温しましたが、沖合で1.4°C降温しました。なお、塚浜の表面水温は12.8°Cでした。

#### 貝毒プランクトン参考情報

調査地点	調査月日	採水層(m)	貝毒原因プランクトン出現数(細胞数/L)						備 考	
			<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.		
			6月5日調査	5月22日調査	6月5日調査	5月22日調査	6月5日調査	6月5日調査		5月22日調査
十三浜	6/5	0~10	220	40	60	70	0	0	0	県漁協採水
谷川			70	0	10	0	0	0	0	県漁協採水
鳴瀬			10	10	50	40	0	20	0	水技センター採水

・次回調査日は6/12を予定しています。

担当: 環境資源部 和泉  
TEL:0225-24-0139, FAX:0225-97-3444